

株式会社CoLife、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）ISO／IEC 27001:2022認証を取得

国際基準に則った情報管理体制を強化し、信頼できるサービスを提供

株式会社CoLife（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：池内 順平、以下CoLife）は、情報セキュリティ管理体制の強化を目的として、2025年10月にISMS（Information Security Management System：情報セキュリティマネジメントシステム）の国際規格「ISO/IEC 27001:2022」認証を取得しました。

今回の認証取得により、住宅業界のDXを支える企業として、お客様の情報資産を安全かつ適切に管理する体制を一層強化し、安心してご利用いただけるサービス提供を推進してまいります。



MSCB-113



認証取得の背景

CoLife は「デジタル化が進みづらい住宅に関するあらゆる不便の解消」を目指し、住宅の新築から引渡し、維持管理、さらには住みかえといった住宅事業者と住宅オーナーの信頼ある良質な関係づくりを進める「iecon ORM(Owner Relationship Management)®」の発想で事業を展開。住宅事業者と住宅オーナーの接点となる「住まいの OS」である「iecon」と、接点をいかして住宅事業者の売上拡大を支援する「ホームサービス」を提供しています。現在、「iecon」は年間約5万世帯の新築住宅に導入されており、住宅オーナーに対する高いリーチ力を持つプラットフォームとなっています。

近年、住宅業界におけるデジタル化が進むなかで、事業者およびエンドユーザーの情報を安全に管理する重要性がますます高まっています。

CoLifeでは、これまでもシステム設計・運用において高いセキュリティ基準を設けてきましたが、今回、国際的に認められたISMS認証を取得することで、その管理体制を客観的に証明することができました。

認証の概要

認証規格：ISO/IEC 27001:2022

認証登録日：2025年10月13日

認証登録範囲：住関連サービスアプリやその他システムの企画・開発・運用・保守

認証登録番号：GIJP-1905-IC

認証機関：株式会社GCERTI-JAPAN

今後の取り組み

今回のISMS認証取得を契機に、CoLifeは全社的に情報セキュリティ教育と運用体制のさらなる強化を進めてまいります。

今後も、お客様・パートナー企業の皆さまに安心してご利用いただけるよう、継続的な改善とガバナンス強化に取り組み、住まい領域のDXをリードする企業として、より信頼性の高い社会基盤の構築を目指します。

株式会社CoLifeについて

株式会社CoLifeは、“住まいのDXカンパニー”として、住宅事業者向けCRM・業務支援プラットフォーム「iecon」を中心に、iPaaS事業およびホームサービス事業を展開しています。

住宅事業者と生活者のデータをつなぎ、豊かで持続可能な暮らしを支える新たな住まいのエコシステムを創出しています。

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 池内 順平

本社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟8F

事業内容：e-コマース事業 プラットフォーム構築 住宅メンテナンス事業

住宅設備サポート事業 ホームテクノロジー関連事業 宅地建物取引業

損害保険代理店業 住宅ローン仲介業

ホームページ：<https://www.colife.co.jp/>

株式会社CoLifeのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/16875